

大阪府太子町における基本計画の概要

計画のポイント

太子町では、栽培面積と農業産出額で大阪府内有数の規模を誇るぶどう・みかんを中心とした農業（果樹農業）、売上高と付加価値額で町内最大の規模を誇る製造業、この2つの産業を基幹産業として位置付けている。

近年、農業については、ぶどう・みかんを中心とした農産物及び加工品の生産・販売を拡大していくとともに、ワイナリーの創出などによるブランディング化、特産品の全国流通等の域内事業者による6次産業化に向けた取組みが進んでいる。また、製造業については、本町と大阪市・堺市、奈良県を結ぶ南阪奈道路の太子インターチェンジ周辺地区を中心として、本町の経済成長を牽引する企業の立地・集積に向けた取組みが進んでいる。

太子町では、このような地域特性を活用し、農林分野と成長ものづくり分野を対象とした、地域未来投資促進法に基づく基本計画を策定・施行することにより、強固な産業基盤を確立するとともに、本基本計画に基づく承認を受けた地域経済牽引事業者の成長を通じて他の産業にも高い経済的波及効果をもたらし、地域経済の活性化及び経済の好循環化を図る。

促進区域

大阪府太子町

経済的効果の目標

1件あたり平均6,916万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を2件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.35倍の波及効果を与え、促進区域で187百万円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること】

- ①太子町のぶどう・みかんを中心とする特産物を活用した農林分野
- ②太子町の南阪奈道路及び太子インターチェンジを中心とする交通インフラを活用した成長ものづくり分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- 付加価値増加分：6,916万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 売上：4%以上増加
- 雇用者数：2%以上増加

制度・事業環境の整備

太子町創業支援補助金、太子町飲食店舗開業補助金、地方拠点強化税制など

地域経済牽引支援機関

地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所、日本政策金融公庫、富田林商工会（富田林商工会太子町支部）、大阪南農業協同組合（JA大阪南）、ものづくりビジネスセンター大阪（MOBIO）、地方独立行政法人大阪産業技術研究所、公益財団法人大阪産業局など

《促進区域図》



▲ぶどう



太子ワイン▲



▲みかん



みかんソース▲

計画期間

計画同意の日（令和5年3月24日）から令和9年度末日まで